

農業委員 応募書

記入例

住所	〒621-8501 亀岡市安町野々神8番地		
ふりがな	かめおか たろう	性別	年齢
氏名	亀岡 太郎	男・女	58歳
職業	農業	電話番号	固定:(0771)25-XXXX 携帯:090-1122-XXXX
経歴	年月～年月	職名・役職名等	
	昭和60年 平成15年4月～22年3月 平成22年4月～ 平成25年4月～	就農 〇〇区農家組合長 〇〇町営農組合長 法認定農業者に認定される	
農業経営 の状況	営農類型 該当するものに○をし、()内に具 体的な作目を記入してください。(複 数選択可)	水稻・施設野菜・露地野菜・果樹・酪農・その他 主な作目(コマツナ・ナス・トウガラシ)	
	耕作面積 (親族経営を含む)	250a(左記の内、借地 150a)	
認定農業者 等の該当の 有無 該当する番号に ○をしてください。 (複数選択可)	<input checked="" type="radio"/> 1 認定農業者及び認定農業者である法人もしくは団体の役員等 <input type="radio"/> 2 1であった者 <input type="radio"/> 3 認定農業者の経営に参画する親族 <input type="radio"/> 4 認定新規就農者及び認定新規就農者である法人の役員等 <input type="radio"/> 5 地域計画に位置付けられた中核的担い手 <input type="radio"/> 6 指導農業士、女性農業士及び青年農業士 <input type="radio"/> 7 令和7年中の農業所得が400万円以上		
応募理由 (200字程度)	(理由の例) 高校や大学で学んだ農業の知識を活かし、親と一緒に水稻を中心に農業を行ってきました。 近年は水稻以外にコマツナの周年栽培も行っています。 地域の農業関係役員も長年経験しており、集落内で耕作できなくなった方の農地を預かるなど農地の利用集積・集約化に取り組み、規模拡大を図っています。 現在、認定農業者になり、地域の農業関係役員でもあることから、耕作放棄地の未然防止や農業の発展等に、これまでの経験を活かして少しでも貢献したいと考えています。		

亀岡市農地利用最適化推進委員に 応募しているか否かの別 (どちらかに○をしてください。)	応募している <input type="radio"/> 応募していない <input checked="" type="radio"/>
<p>亀岡市長 宛て</p> <p>私は、下記のことに同意し、亀岡市農業委員へ応募します。</p> <p>【同意事項】</p> <p>① 認定農業者等の該当の有無について、農政担当課が関係各課及び関係行政庁へ照会すること。</p> <p>② 農業委員会等に関する法律第9条第2項及び同法施行規則第6条各号の規定により、当該応募書のうち、住所及び電話番号を除く部分をインターネット等で公表されること。</p> <p style="text-align: right;">令和8年4月3日</p> <p style="text-align: right;">氏名 亀岡 太郎 <input checked="" type="radio"/> 亀岡</p>	

※本人自署の場合は押印省略可

添付書類の確認欄

- 応募する者の住民票
(本籍及び筆頭者の記載があるもので、提出日前3箇月以内に発行されたもの。)
- 認定農業者等に該当することを証する書類の写し
(添付がない場合、関係機関へ該当の有無を照会します。)

市役所チェック欄

- 認定農業者等の該当の有無
- 応募する者の押印
- 応募する者の住民票(本籍・筆頭者の記載)
- 応募する者の住民票(発行日)
- 認定農業者等に該当することを証する書類の写し